

広報のむら

野村地区まちづくり協議会
亀山市野村三丁目10-9
TEL 82-1449
✉ nomura1449@za.ztv.ne.jp
<http://nomura-mk.org/>
141号



まちづくり基本目標

地域に誇りと魅力を感じ、まちづくり



5月2日(土)、野村地区まちづくり協議会の総会推進委員会は、新型コロナウイルス感染症防止の為に、書面決議を行い、令和元年度の事業と決算報告、並びに令和2年度事業計画と予算案が承認されました。
令和2年度野村地区まちづくり協議会が活動を開始しましたが、新型コロナウイルスの世界的な蔓延に襲われ、その出鼻を挫かれました。しかし我々一同は、3蜜(密閉・密接・密集)を頑なに守り、この難局を耐え忍び、来年これに人類が打ち勝った証として、東京オリンピックを迎えられるよう頑張ろうと決意しています。

令和2年度 事業計画書

1. 基本方針
発足後6年を迎える野村地区まちづくり協議会は、前身である野村地区コミュニティ設立40周年を迎え、住民相互の絆を大切にして、住民共通の願いの実現や、地域課題の解決を図るとともに、安全・安心・健康で住みよく、「地域に誇りと魅力を感じるまちづくり」を実現させていく。

2. 事業の推進

令和元年10～11月のアンケート調査で、野村地区に定住した理由は、①親先祖から居住②公共施設が近い③自然災害が少ないであった。
近年、生産年齢世帯の増加(平均10世帯年)で、中学生以下の子どもの数が300名を超え、地域の将来を荷う青少年の健全育成が、高齢者支援と並ぶ大きな課題であり、これらの解決に向けた事業を、各部が協力して重点的に進めていきたい。



(4) 青少年育成部
地域に増え続ける青少年の健全な育成を図る為、子ども育成会・PTA及び小中学校と連携を取り、明るい家庭づくりや親子の触れ合いを深め、地域愛や他の人を思う心の醸成を行う。
また、野村・南野・愛宕の三地区子供育成会事業への負荷を軽減すべく、まち協事業は、ラジオ体操ともつき大会に限定すると共に応援券制度の活用を進めたい。

(5) 健康福祉部

本年度より福祉部と女性部を合併し、健康福祉部を立上げ、高齢者福祉事業や子育て支援活動を中心に運営する。
具体的には、月一回の「いきいきサロン」・「ぴよぴよサロン」の活動、敬老会や高齢者の訪問活動を実施し、高齢者のいきがいきづくりに子どもも健全育成に努める。

(6) 防災・防犯部

安全・安心で住みよいまちづくりをめざし、市防災安全課、教育委員会、警察署や消防署等の協力を得て以下の事業を行う。
①地域の防犯や、児童や高齢者の交通安全防止の為に、野村地区児童防犯パトロール隊(青パト隊)の運行に当たる。
②各自治会の自主防災会の活性化を計り、高齢者・障害者等の見守りネットワークの充実を計る。
③自主防災会防災計画書及び指定避難所(西野公園体育館)の運営マニュアルの作成。

(7) 地域環境部

①三世代で楽しめるまちづくり竜川沿いの休耕田を活用し、三世代が楽しく遊べる「花街道づくり」を、毎月1回の整備作業で推進していく。
②「ホテル」調査を継続し、増殖に向けた竜川環境改善を進めていく。
③コミュニティセンター周辺や臨時駐車場の除草及び樹木の剪定。

役員・専門部会紹介

会長 今西康隆
副会長 牧正吾
監事 渡瀬晴夫
顧問 水谷洋征
総務管理部長 菅部孝規
副部長 笹山霞
部長 倉田彰久
副部長 天野寛
部長 曾我嘉治
副部長 冬柴純
部長 山下寛
副部長 小林吉秋
部長 冬柴純
副部長 関信明
部長 村山輝夫
副部長 竹内芳郎
部長 関司賢司
副部長 渡瀬士郎
部長 池村敏子

副部長 藤森晋
部長 駒田正志
副部長 高橋清
部長 櫻井文子
副部長 山田恵子
部長 森川訓吉
副部長 高橋操
部長 落合征幸
副部長 松尾正弘
部長 牧博也
副部長 浅田正雄
部長 中尾正治
副部長 渡瀬佳子
部長 佐野靖典
副部長 森川美保
部長 服部拓史
副部長 曾我部まゆみ

副部長 櫻井さち子
部長 山脇博
副部長 今西操
部長 小林悦子
副部長 河村美樹
部長 関司悦子
副部長 森下尚子
部長 笹山ふみ子
副部長 西村英美子

副部長 内田千恵子
部長 谷敏子
副部長 山下孝子
部長 村山巳津子
副部長 山脇敏子
部長 藤森まゆみ
副部長 横山敏子
部長 高橋輝子
副部長 安嶋秀子
部長 岡田三枝子
副部長 櫻井とも子

副部長 小林登堀
部長 宮本克美
副部長 渡瀬士郎
部長 関司悦子
副部長 平澤貴子
部長 堤尚彦
副部長 楠井隆司
部長 岩田由貴子

副部長 小林和治
部長 大藪慎也
副部長 西川リサ
部長 坂信之
副部長 若林義信
部長 平川忠彦
副部長 山本加代子
部長 平澤恵美子
副部長 今西奈穂子

副部長 奥村彰
部長 森下文勝
副部長 岡本公秀
部長 森下文勝

副部長 多田照和
部長 岡本博
副部長 安藤克己
部長 水谷洋征
副部長 高楠直夫
部長 渡瀬晴夫
副部長 渡瀬晴夫
部長 櫻井正登志

渡瀬千恵 仲野啓子 奥村美代子
佐野重子 佐野秀子 平本千枝美
千種田つ子 永島み志子
*奥村彰 *服部厚子
*渡瀬百合子

副部長 横山正敏
部長 前田大介
副部長 坂謙一
部長 草川隆
副部長 全自治会長
部長 橋爪寛文
副部長 岡本笑子
部長 橋爪寛文
副部長 津曲則男
部長 服田英一
副部長 増村邦夫
部長 横山敏子
副部長 奥村美代子
部長 坂みゆき

副部長 高村茂拓
部長 清田正人
副部長 森戸登
部長 神原鐵雄
副部長 橋爪寛文
部長 金木成輔
副部長 奥村彰
部長 坂下芳文
副部長 森本孝一
部長 田中章
副部長 津曲則男
部長 渡瀬孝久
副部長 中西勝
部長 木戸将文
副部長 小坂尚武

副部長 浅田正雄
部長 駒田貢
副部長 田中章
部長 渡瀬孝久
副部長 木戸将文

令和2年度地域のお世話をさせていただく各委員の皆様をご紹介します!

民生児童委員 野村第一～第四・北野・野村住宅地区担当 渡瀬百合子
南野地区担当 服部厚子
野村第五・野村団地地区担当 奥村彰
主任児童委員 上村孝典
市青少年補導委員 横山正敏 坂謙一
市防犯委員 横山正敏 坂謙一 前田大介
市スポーツ推進委員 堤尚彦
市青少年育成指導委員 中尾正治
市青少年育成市民会議代議員 笹山霞 (広報) 若林義信 (育成)
横山正敏 (非行防止) 櫻井さち子 (家庭)



文化祭



第三愛護園 工作 おひな様かざり
小春日和はり絵、季節を感じる日々と春うらら
亀山中学校美術部 水彩画 (教育文化部)

野村花あそび ハーバリウム・カレイドフレーム・
ボタニカルキャンドル
びよびよサロン 年中活動のパネルと幼児の作品
つり雛

コミニティ女性部 ハーバリウム
野村婦人会 松ぼっくりを使った手芸
野村花あそび ハーバリウム・カレイドフレーム・
ボタニカルキャンドル

手芸 岡本笑子
桜井香代子 櫻井さち子 櫻井文子 内田きぬ
内池純子

伊勢型紙 岡嶋恵美子 佐敷サダ子
生花 水谷栄子 若林千代 稲垣芳子 駒田昌子
中川百合子 若林みどり 渡瀬泰子 木下誠道

洋裁 岡本笑子
手芸 岡本笑子 森川章子 平井田鶴子 高橋輝子
桜井香代子 櫻井さち子 櫻井文子 内田きぬ
内池純子

アート文字 平田治子
プリザーブドフラワー 高橋輝子
伊勢型紙 岡嶋恵美子 佐敷サダ子
生花 水谷栄子 若林千代 稲垣芳子 駒田昌子
中川百合子 若林みどり 渡瀬泰子 木下誠道

教育講演会

令和2年1月25日(土)
市健康福祉部子ども未来課子ども支援グループの方に次の内容で講演をしていただきました。
「こどもの成長をあたたく支援するには？」
臨床心理士 鬼頭裕治様
「それ『DV (ドメスティックバイオレンス)』
です！」
グループリーダー 豊田昌子様
(青少年育成部)



健康教室

令和2年2月27日(木)
いきいきサロンと共催して、健康教室を開催しました。
当日は「認知症について」をテーマに、市立医療センターから認知症看護認定看護師の方に来ていただき、講話と対話を行いました。
(福祉部)



文化祭

3月1日(日)文化祭がコミニティセンターで開催され、絵画・写真・書・手芸・生花など約90名の皆様に出品を頂きました。
本年度市民展で入賞された野村地区の皆様、初出展の亀山中学校美術部の作品、ほかどの作品も本当に見事で素晴らしい作品ばかりでした。
前日の会場の準備、展示などでお世話になりました皆様方にお礼申し上げます。
作品の明細は以下の通りです。
(敬称略順位不同)

- 水墨画 渡瀬真弓 渡瀬涉二
- 水彩画 欠田一美 浅田正雄 櫻井正登志
- 日本画 松田純一 櫻井弘之
- 洋画 中西 勝 竹尾千寿子
- 色鉛筆画 落合征幸 坂西サユミ
- 刻字 平田英也
- 紀行文 冬柴 純
- ちぎり絵 奥村美代子
- ジグソーパズル 渡瀬士郎
- レザー 櫻井さち子
- 写真 谷明 冬柴 純
- 木工 伊勢根付 櫻井昇
- 竹細工 高村茂拓 橋爪寛文
- ミニ本棚 山脇 博
- 刺繍掛け軸 山脇敏子
- 編み物 谷敏子 佐野秀子 渡瀬百合子 伊藤光代
- 小林悦子 齋東みき子
- 短歌 岡本たへ子
- 書 今西康隆 櫻井文子 河村敏子 小林悦子
- 小林あい佳 田中壽美子 駒田昌子 平澤拓真
- アート文字 平田治子
- プリザーブドフラワー 高橋輝子
- 伊勢型紙 岡嶋恵美子 佐敷サダ子
- 生花 水谷栄子 若林千代 稲垣芳子 駒田昌子
- 中川百合子 若林みどり 渡瀬泰子 木下誠道
- 洋裁 岡本笑子
- 手芸 岡本笑子 森川章子 平井田鶴子 高橋輝子
- 桜井香代子 櫻井さち子 櫻井文子 内田きぬ
- 内池純子
- コミニティ女性部 ハーバリウム
- 野村婦人会 松ぼっくりを使った手芸
- 野村花あそび ハーバリウム・カレイドフレーム・ボタニカルキャンドル
- びよびよサロン 年中活動のパネルと幼児の作品
- つり雛
- 第三愛護園 工作 おひな様かざり
- 小春日和はり絵、季節を感じる日々と春うらら
- 亀山中学校美術部 水彩画 (教育文化部)



野村町章決定



野村地区まちづくり協議会の前身野村地区コミュニティ設立40周年を記念して、地区住民の皆様から応募を頂いた野村町章は、山本美紀さん(野村団地第

2)に決定致しました。
町章のコンセプトである「4つの野村じまん」(二里塚・慈恩寺阿弥陀如来・忍山神社傘鉾・宗英寺公孫樹)を見事にデザインされており、3月文化祭来場者の一般投票結果を参考に、40周年記念事業実行委員の皆様、総会の書面議決を頂いた野村まち協の推進委員の皆様のご賛同を得て、決定致しました。
応募数は24点で、佳作3点は、奥村彰さん、渡瀬晴夫さん、駒田正志さんでした。多数のご応募頂きありがとうございます。
今後この町章は、町章旗、スタンプ類、40周年記念グッズ等の製作や、各種印刷物に使用します。
尚、本町章の所有権は、野村地区まちづくり協議会に所属します。

優秀賞受賞 山本美紀さん



野村で生まれ野村で育ち、慈恩寺、忍山さん、一里塚、いちよう寺は小さい頃の遊び場でした。あの頃から、長い年月が経っていますが、野村のシンボルとしての存在感は今も変わりません。
その場に行くと、一緒に遊んだ友の顔が浮かびます。このようなふるさとのこと、ありがたく幸せなことだと思います。この度、町章に選んでいただき光栄に思います。野村の「元気」のお手伝いになれば幸いです。

令和2年6月～9月行事予定

新型コロナウイルスの感染防止対策により、下記行事の変更をお知らせします。

- グラウンドゴルフ大会：延期
- 盆踊り大会：中止
- ラジオ体操：8月
- 敬老会：検討中



詳細日程は、決定次第回覧等でお知らせします。

センター使用の申し込みについて

市民の皆様のセンター使用は、原則無料です。ただしピアノ使用の場合は、使用料 300 円をいただきます。使用日の前日までに、申請書記入・捺印の上お申し込みしてください。詳しい内容は、センター使用規定にもとづきます。センター受付は、午前8時30分から午後5時までです。(日曜日・年末年始を除く)

※皆様が気持ちよくお使いいただくために、使用後の清掃・片付けの徹底をお願いします。
※当駐車場での盗難・事故等につきましては、一切責任を負いませんのでご了承ください。



会計報告

令和元年度積立金決算書	
前年度繰越金	944,233 円
本年度繰入	10,000 円
雑収入	8 円
本年度支出	0 円
差引合計額	954,241 円
(令和2年度へ繰越)	

令和元年度指定管理料決算書	
指定管理料	3,351,000 円
執行額	3,326,978 円
市返還額	24,022 円

令和元年度活動費決算書

収入の部 (単位 円)	
科目	決算額
市交付金	953,000
補助金	215,000
地元負担金	346,150
前年度繰越金	768,921
その他の助成金	160,000
雑収入	199,943
合計額	2,643,014
支出の部 (単位 円)	
科目	決算額
事業費	1,176,701
事務費	10,886
印刷製本費	17,400
消耗品費	137,950
保険費	47,600
会議費	21,551
負担金	30,000
積立金	10,000
予備費	463,564
翌年度繰越金	727,362
合計額	2,643,014

令和2年度活動費予算書

収入の部 (単位 円)	
科目	予算額
市交付金	960,000
補助金	300,000
地元負担金	345,600
繰越金	727,362
その他助成金	160,000
雑収入	100,000
合計額	2,592,962
支出の部 (単位 円)	
科目	予算額
事業費	1,158,000
事務費	11,000
印刷製本費	20,000
消耗品費	180,000
保険費	50,000
会議費	50,000
負担金	30,000
積立金	10,000
予備費	548,962
40周年記念事業	450,000
報償費	85,000
合計額	2,592,962

